

●基調講演

安田喜憲 (国際日本文化研究センター教授)

“地球温暖化の危機を救えるか!”

●特別スピーチ

あん・まくどなるど

(国連大学高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長、
県立宮城大学客員教授)

“いしかわの里山に触れて”

里山と森の再生

●パネルディスカッション

“里山は面白い”

コーディネーター 鎌田 直人 (東京大学大学院農学生命科学研究科准教授)

パネリスト

赤石 大輔 (理学博士・里山里海自然学校研究員)

大野長一郎 (大野製炭工場代表)

河崎 仁志 (いしかわ自然学校インストラクター、
金沢森林組合金沢支所事業推進課課長補佐)

水上 力 (石川県林業作業士・株式会社総務課長)

金沢、角間の里山

『還ろう、あの日の森へ』をテーマソングにした
「ふるさとの森 再び」キャンペーンも、4年目を迎えます。
中でも、基幹事業に位置付けられているシンポ
ジウム「おい、森へ行こう」は、2005
年度はC.W.ニコルさん、2006年度に
は林野庁の島田泰助さん、昨年は横
浜国立大名誉教授の宮脇 昭さん
を招いて行いました。その成果は、
森づくりへの県民意識の高揚など一歩一歩
確実に動き始めていることから実感できます。

4回目となる今回は、安田喜憲 国際日本文化
研究センター教授に基調講演をいただき、地球
温暖化の危機を多彩な角度から検証します。また
「いしかわの里山」をテーマに、あん・まくどなるど
さんに特別スピーチをいただき、東京大学の鎌田
直人さんをコーディネーターに、身近にある大切な
「里山」の現状と未来についてディスカッションし、
森再生の石川方式創出に

向けた糸口を見い出すことができ
ればと考えております。

日時 平成20年 6月22日(日) 開会 / 13:00

会場 金沢市文化ホール 大会議室(国際会議場)

入場無料(定員100名) 聴講には整理券が必要に
なります。希望者は、はがきかFAXで住所・氏名・年齢・電話
番号を明記し、〒920-0386 テレビ金沢事業部【FAX(076)
240-9088】へ。応募多数の場合、抽選となります。

■主催 / 「ふるさとの森 再び」推進委員会、テレビ金沢 ■共催 / 北國新聞社

■後援 / 林野庁、国土緑化推進機構、農林水産省 北陸農政局、国土交通省金沢河川国道事務所、石川県、金沢市、金沢市教育委員会、小松市、小松市教育委員会、白山市、
白山市教育委員会、石川県市長会、石川県町長会、森林・林業・林産業活性化推進石川県議会議員連盟、石川県商工会議所連合会、金沢商工会議所、石川県経営者協会、
金沢経済同友会、石川県商工会連合会、石川県森林組合連合会、かが森林組合、金沢森林組合、羽咋森林組合、のと森林組合、石川県山林協会、石川の森づくり推進協会、
石川県造園緑化建設協会、石川県農業協同組合中央会、石川県漁業協同組合、グリーン・ピーチいしかわ実行委員会、いしかわ子育て支援財団、石川県社会福祉協議会、
富山新聞社、読売新聞北陸支社、共同通信金沢支局、金沢ケーブルテレビネット、ラジオかなざわ、ラジオこまつ、ラジオななお

■協賛 / アイティエムコーポレーション、アクティー、アルプ、石川県労働者福祉協議会、イセ食品、SPC JAPAN北陸、NTT西日本—北陸、NTTDコモ北陸、加賀木材、
金沢科学技術専門学校、朱鷺の苑グループ、キリンビール石川支社、小堀酒造店、サンデン・コーポレーション、JF石川漁協、セコム北陸、玉家建設、テルメ金沢、
東亜電機工業、東京インテリア家具、TOTO北陸、中村留精密工業、北陸大学、北陸電力(順不同)

